

# あいう屋(のたより)



11月 

発行責任者  
西川 晃二

【校長室より】

## 食を考える

1983年公開の映画『家族ゲーム』（監督：森田芳光、主演：松田優作）の一場面に、カウンターのよう横長の食卓に家族が横並びに列で食事を摂る異様なシーンがある。そのシーンは、観る者に強い印象を与えた。音楽は一切入らず、代わりに食物をかみ砕き、のどを通る時の音など、効果音が強調されていた。私自身もそのシーンを見て、衝撃を受けたひとりである。家族が崩壊していく様子を、見事に描き出したものであると当時は受け止めた。

私自身のことを語ろう。父親は中学教師ではあったが、平戸の片田舎に代々半農半漁の家に育ったが故、農協、漁協、林業の組合員でもあり、冬場は狩猟をするなど、二足ならず三、四足のわらじを履いた人間であった。夜なべ仕事が多く、父の帰宅を待ってからの夕食は遅かった。一度とて父の帰りを待たずしての食事はなかったと記憶する。それが、我が家の教育方針であり、堅く守られていた。そのような家庭に育ったが故に、先の「衝撃」は大きかったのであろう。

しかし、今やそのシーンを再度見たとして、果たして私は衝撃を受けるだろうか。2013年の今、特に都会では個食が進み、家族の紐帯であった一家団欒の夕食がはるか昔物語になっている。家族がうち揃っての食事の思い出は、「ファミレスでの食事」などと滑稽を通り越し、悲衰しか感じられない時代に突入している。『家族ゲーム』は、家族揃って食事を摂っているが故に、むしろまだましではないか。などと考える自分がいる。

「衣食足りて礼節を知る」孔子の名言であるが、今や衣食足りても礼節など何処（いずこ）にもない。それは、なぜか？…思うに「衣食」そのものに哲学が、思想が不在となったためではないか。「食」、それは生命を維持するためにさえ摂ればいいのだ。早い話、腹を満たしさえすればいいのだと、思う人が多いのではないか。「食」の精神性に一顧だにしないが故に、「礼節」など求めようもない事態に陥っているのは当然といえば当然ではなからうか。「衣」「食」「住」の精神性に目を向け、その重要さを再認識すべき時であろう。

.....

などと考えるのは、今月23日（土）勤労感謝の日に五島地区PTA研修会での内田美智子さん（助産師）の講演会を聞いての感想です。当日は、たくさんの保護者の方々に出席をいただき盛況裡に終了することができました。衷心より感謝申し上げます。

なお、講演の中で内田さんから、子どもたちの弁当手作りのすすめとして「月曜日には生徒自身に弁当を作らせてはどうか」とのお話がありました。それを受け、25日（月曜日）の教頭訓辞の枕で「お弁当を作ってきた人はいますか」の問いに反応を示した生徒が皆無であったのは少々がっかりしたところです。まあ、手作り弁当を作ってきている生徒はたくさんいるに違いありませんが、全校集会の場で挙手して反応するという事は、生徒にとって至難のことでありましょう。教頭の質問が愚問であったかも知れません。しかし、高校を卒業してからは、五島を離れ、ひとりで生活していかねばならない子ばかりです。今からでも十分間に合います。真の意味での「生きる力」として身につけさせてほしいと思います。ひとり暮らしを始めた子どもから、手作り食事の画像が送られてくるようにご指導をいただきたいと思ひます。そのための「スマホでしょ。」

## 准看護師資格試験100日前集会

11月6日（水）に准看資格試験100日前集会が行われ、三年七組20名全員が資格試験に向け、決意を新たにしました。

学年主任の村田先生からは、「看護師になっても通用する勉強を続けていくこと、そして9年連続全員合格に向けてのプレッシャーに負けないよう頑張ること！」と激励のお言葉を頂きました。生徒代表の迎小乃美さんは、「今の自分達の取り組みを反省し、今まで支えて下さった方々への感謝の気持ちを忘れず、9年連続全員合格目指して頑張りましょう」と決意表明をしました。そして看護科の後輩から、一人ひとり心のコもったメッセージカードを頂きました。20名を支えてくれる大事なお守りとして、試験当日まで大切にさせていただきます。さあ、これからが本当の勝負の時。努力は必ず報われることを信じて頑張ります。



## 芸術鑑賞会 10月30日(水)

10月30日（水）に福江文化会館にて芸術鑑賞会を実施しました。

今年度は劇団芸優座の皆様をお招きして、**演劇「アंकル＝トムの小屋の灯に」**を公演していただきました。

事前にあらすじなどを紹介したパンフレットを全生徒に配布していただきましたので、関心を持って鑑賞することができました。1時間50分に及ぶ公演でしたが、最初から最後まで劇団員の方の素晴らしい演技に圧倒されるステージでした。「黒人奴隷問題」という重いテーマの演劇でしたが、何かを感じようと真剣に舞台に目を向けている生徒の姿や鑑賞後に興奮しながら演劇の内容を話し合っている生徒の姿がとても印象的でした。この芸術鑑賞会で得た感動を来年の五高祭に活かしてくれるものと期待しています。

## 「能・狂言」11月7日(木)

同じく福江文化会館にて県教育委員会主催の『**高等学校生徒が伝統芸能に触れる機会促進事業**』の一貫で、能と狂言を奈留高校の生徒の皆さんと一緒に鑑賞しました。

能と狂言の公演はもちろん、能と狂言についてのわかりやすい説明、生徒も参加するワークショップ、校長先生がモデルとなった能装束の着付け実演などで会場全体が一体となり、笑顔溢れるひと時となりました。普段なかなか目にすることのできない古典芸能を鑑賞し、生徒たちはとても充実した時間を過ごせたようです。

最後に、どちらの公演でも生徒たちの鑑賞マナーがよく、団員や観世一門の方も感心しておられました。今から来年の芸術鑑賞会が楽しみです。



## 長崎県高総体駅伝競技（11月6日）

11月6日（水）雲仙市小浜町を発着点とする雲仙小浜マラソンコースにおいて、長崎県高等学校駅伝競走大会が開催されました。男子が7区間42.195km、女子が5区間21.0975kmで競い合い、師走に京都で行われる都大路を目指し競いあいました。朝10時に女子がスタートし五島は1年生ながら1区が17位で10位集団と僅差でリレーし、いい滑り出しとなりました。男子は昼12時20分にスタート。五島の1区は1年生でプレッシャーのなかで27位と苦しいスタートとなりました。

女子は2年生1人、1年生4人。男子は1年生ばかりでしたので、来年につながるいい経験ができたのではないかと思います。

—結果—

女子総合22位（1時間27分13秒）

男子総合33位（2時間32分46秒）

本番では、一人ひとりの持っている力を出すことは出来ましたが、襷をつなぐことができずとても悔しい思いをしました。今回の経験と思いを新人駅伝や高総体にしっかりとつなげるために、日々の練習にしっかりと取り組んでいきたいと思っています。最後に、多くの方々に応援していただきありがとうございました。

（長距離ブロック長 宮脇航平）

## 開校記念日 11月1日

### 心に響く人生の達人セミナー 11月1日(金)

(株)バイリンガル・グループ代表取締役社長郷農彬子(ごうのう あきこ)氏を講師としてお迎えしました。

「グローバル社会における若者のあり方、生き方、進み方」と題して、「FRIEND NEED」困っている時に助けてくれる人が本当の友達、リスクマネジメント、多くの情報を取りいれて総合的な賢い判断を、チャンスは自分から掴みに行く、ユネスコ憲章の言葉：「人の心の中に平和の砦を築く」などのお話をいただきました。幅広い見識と経験に基づいたお話に、「多くの希望と自信が得られ、今後の人生に生かすことができそうだ」という生徒の感想が寄せられました。



講演中の郷農彬子氏

### 地域清掃 11月1日(金)

11月1日(金)開校記念日の午前、ボランティア活動の一環として、本校1・2年生、進路決定した3年生及び教職員で、日頃から利用させていただいている五島市のアーケードを中心に清掃活動を行いました。天候にも恵まれ、爽やかな秋晴れの中、意欲的に取り組むことができました。多くのゴミを回収することができ、地域の美化に少しでも貢献できたのではないのでしょうか。この活動を通して生徒たちの地域を美しくしようという気持ちも高まったものと思います。

### スクールカウンセラー講演会 11月12日(火)

11月12日(火)LHR時、体育館にて本校スクールカウンセラーの久富香苗先生による講演会を開催しました。「**自分も相手も大事にできるコミュニケーション**」というテーマで、ご講話をいただきました。今回のトピックとして『上手な断り方』、『友達について困ったこと』、『嫌な気持ちを伝えるには?』、『コミュニケーションの種類』、『メール・ネットのコミュニケーション』という5点について、具体的な例を挙げながらわかりやすく説明していただきました。特に、近年気になるメディアを通してのコミュニケーションについては、「情報だけでつながることと仲がよいこととは別」というお話もありました。生徒からも、「相手のことを考えつつ自分の気持ちをしっかり伝えることができるようになりたい」、「『言い方』は大切だと思う」、「大事なことはメールなどではなく、直接会って話すべきだと思った」という感想をもらいました。この講話で学んだことを、今後、周りの人とのコミュニケーションに活かし、良い人間関係を構築してほしいと思います。



久富香苗先生

### 高大連携事業 11月14日(木)

2年生理系クラスを対象に、長崎大学より工学部の田中良幸先生と水産学部の吉田朝美先生にお越しいただき、大学の紹介と研究の内容について講義していただきました。田中先生からは物理選択者を対象に、**ロボットを作るための基礎となる人の動きの研究について**、吉田先生からは生物選択者を対象に、**魚のやけ肉現象について**説明していただきました。生徒たちは大学での最新の研究に触れ、自身の進路について考える良い機会となりました。



田中先生の講義の様子

### 人権教育 DV講演(11月19日)

11月19日(火)6校時「人権教育」を実施しました。今年度は「DV防止ながさき事務局長悦晴美(えつ はるみ)先生を招いて「対等な関係をつくるために」の演題のもと、全体でのDV講演会を開催しました。デートDVの説明やパワーポイントでのスライド上映、DVD鑑賞および代表生徒による寸劇を演じてもらいました。

日常生活での会話の中で相手を思いやることやお互いを尊重し合える対等な関係を築くことの大切さを理解し、人権について考える良い機会となりました。



## 五島地区公立高等学校PTA研修会(11月23日)

本校メモリアルホールにおいて、五島地区公立高等学校PTA研修会を実施しました。はじめに、各校の前会長様に感謝状と記念品の贈呈を行いました。次に、助産師の内田美智子先生から『いのちをいただいて、育むこと』と題してご講演いただき、子育てにおける親の役割や食生活の大切さについて教えていただきました。最後に、上五島高校の近藤豊典会長より、母の会による生徒支援活動について紹介いただき、活発な質疑応答が行われました。全体で270名(うち本校からは150名)の保護者・教職員が出席し、盛大な研修会となりました。ご協力ありがとうございました。

## ☆各作品展(県写真展、県高校美術展) in 長崎県美術館☆

### 写真部 大坪由佳、樽角奈々美、杉本みのり

私たち写真部は、五島の風景や、私達の日常を写真におさめ、県写真展へ出展しました。3作品が予選を通過し、12月10日～15日に長崎県美術館で展示されることになりました。私たちの住む故郷の写真で予選通過できたことを、とてもうれしく思っています。まだまだ写真を撮る技術は未熟ですが、写真を好きな気持ちはあるので、今後も積極的に写真を撮り、展示会やコンテストに応募していきたいです。県美術館に足を運んでみてください。

### 美術部 大村美優ヅン

こんにちは。私達五島高校美術部は、長崎県美術館で12月18日～23日にかけて開催される「長崎県高校美術展」に出品・参加します。分からないことも多くありましたが、一生懸命描きました。たとえ入賞には至らなくても、1人でも多くの方の印象に残ればいいと思います。また、7月にすでに完成している3年生の先輩の作品も出品します。こちらは、是非入賞してほしいと思います。今回、初参加ということで緊張していますが、ぎりぎり最後までやるべきことをしようと思います。

## 県新人戦結果報告

陸上部(9/12～14 県立総合運動公園陸上競技場)  
男子110mH 第3位 今村威貴(九州大会出場)  
男子走り幅跳び 第5位 河野卓実



柔道部(11/2,3 県立総合体育館)

男子団体 第3位  
男子個人 100kg超級 優勝 戸野本幸輝  
(九州大会出場)

100kg級 第3位 郷原大樹  
81kg級 第3位 野口慎哉

剣道部(11/16,17 佐世保東翔高校体育館)

男子団体 ベスト8 女子団体 ベスト8  
男子個人 ベスト16 青野久哉  
女子個人 ベスト16 野口幸紀



卓球部(大村市体育文化センター)

男子団体 1回戦  
女子団体 1回戦



バドミントン同好会

男子団体 ベスト4  
女子団体 2回戦



男子ダブルス 濱村・土井 ベスト16  
貞方・瀬川 2回戦  
シングルス 濱村 歩夢 2回戦  
瀬川 亮 2回戦  
貞方 健吾 2回戦

ソフトテニス部(10/19～21 佐世保総合グラウンド)

男子団体 2回戦  
男子個人 3回戦(久保、竹山)  
女子団体 1回戦



## 各種大会結果報告

### <バスケットボールウィンターカップ長崎県予選>

男子 1回戦 平戸 103-30 ○  
2回戦 九文 118-39 ○  
3回戦 長崎東 63-80 ●  
女子 1回戦 口加 87-63 ○  
2回戦 西海 75-112 ●



### <春高バレー長崎県予選>

男子 2回戦 対馬 1-2 ●  
女子 1回戦 大村 0-2 ●



### <九州地区高校小倉百人一首かるた競技大会>

第3位(長崎東高との合同チーム)

## その他の受賞

### <平成25年度「税に関する高校生の作文」>

- ・長崎県租税教育推進協議会代表幹事賞  
1年5組 松本 沙織
- ・公益社団法人五島法人会会長賞  
1年5組 中村 啓志
- ・福江青色申告会会長賞  
1年1組 夏井 遥香

